

《 令和4年度 研修報告 》

第25号

発行 令和5年4月17日

☆ 第1回 研修会 <管理者研修>

日時： 令和4年6月4日(土) 13:50~16:30

場所： WEB研修(参加 65名)

テーマ：『災害発生時の地域での支え合い 要配慮者避難支援』

講師： 札幌市保健福祉局総務部総務課 地域福祉推進係長 長島 康人 先生

テーマ： 『災害時のBCP~地域の連携強化を考える』

講師： ケアプロ訪問看護ステーション東京 在宅ケア防災研究会代表 佐藤 純 先生

生

☆ 第2回 研修会

日時： 令和4年10月15日(土)10:00~13:00

場所： 中央区北7条西2丁目9 TKP 札幌駅カンファレンスセンター

参加者： 会場 44名、ZOOM 31名

テーマ：「ストーマケアに必要な知識・技術と評価」

講師： 講義1「ストーマケアの基本」

訪問看護ステーションピンポンハート 皮膚・排泄ケア認定看護師 木浪江里子先生

講義2「現場で遭遇！ストーマケアの困りごと」

北海道医療大学訪問看護ステーション 皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤明子先生

ワークショップ「モデルで実践ストーマケア」

コンバテックジャパン株式会社 皮膚・排泄ケア認定看護師 赤井澤順子



発行者 木浪 江里子
訪問看護ステーション ピンポンハート
札幌市手稲区曙5条2丁目7-30 あけぼのコートハウス1階

《 ご挨拶 》 札幌訪問看護ステーション協議会 会長 木浪 江里子

会員および関係者の皆様におかれましては日頃より当協会の活動、運営にご支援とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症発生から3年が経過しましたが、この3月にマスク着用は個人の判断が基本となり、5月8日には感染症法上5類に移行します。

とはいえ、感染者数が未だに確認されている中、私たちは引き続き感染対策を継続

していく必要があります。

また、ウクライナ戦争も1年以上経過し、急激な円安などによる物価高騰など、訪問看護にも多大な影響を及ぼしております。

政府は「構造的な賃上げ」を目指し、大手企業は賃上げを発表しました。

従来、介護報酬では介護福祉士などに処遇改善加算があります。

昨年、病院看護職員に処遇改善評価料が新設されました。

しかし、訪問看護師には何の加算もなく、特に小規模ステーションでの給与の見直しは厳しい状況です。

令和6年には診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス費のトリプル改定が行われますが、その際、看護協会他の各関係機関が要望書を提出してくれることになっています。

以上のような背景を考慮し、プラス改定になるよう期待するばかりです。

札幌市では訪問看護ステーションが年々増加してきており、現在307ステーション

《 総会・研修会のご案内 》

➤ 総会

日時 令和4年6月3日(土) 13:15~13:45
(13:00~ 入室受付開始)

会場 WEB研修(ZOOM)



※ 委任状を同封しています。当日欠席の方は担当区の役員へ

FAXにてご提出をお願いします。

➤ 管理者研修会

『訪問看護におけるリスクマネジメント』

日時 令和5年6月3日(総会終了後、引き続き研修会)

13:50~16:00(途中休憩10分程度)

会場 WEB研修(ZOOM)

講師 株式会社 在宅看護実践研究所
代表取締役 小林 裕美 先生



総会、研修会への参加は**それぞれの**

QRコードを読み込み、お申し込みください。